

# 図書館だより



中央中学校図書館  
第4号  
令和2年12月10日

今年も残り少なくなりました。この1年間で何冊本を読みましたか。普段忙しい皆さんも、時間にゆとりがあるこの年末年始に、いつもと違ったジャンルの本にも手を伸ばして読んでみませんか。図書室ではたくさんの本がみなさんを待っています。

## 冬休みの本の貸し出しのお知らせ



冬休みの本の貸し出しをします。冬休みにじっくり本を読んで楽しみましょう。

○本を借りられるのは、12月15日(火)～22日(火)の昼休み

○貸し出し冊数は、1人2冊まで

○返却日は、1月8日(金)～18日(月)です。

12月14日(月)までに借りた本は、12月22日(火)までに、返却してください。

## 本を利用してくれてありがとう



前期(6～10月)の図書室の本の貸出冊数は、約900冊でした。前期に8冊以上本を借りた約45名の生徒のみなさんに、図書委員会からプレゼントをさしあげました。後期にもプレゼントをする予定ですので、図書室の本をどんどん利用してください。

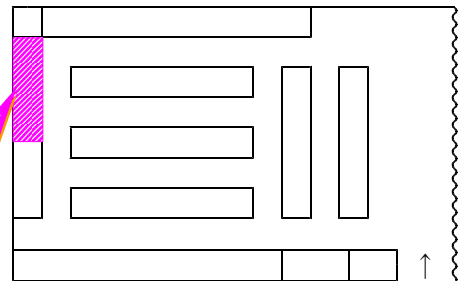
## 国語の教科書に出てくる古典作品を読もう!

「竹取物語」「枕草子」「徒然草」「平家物語」「おくのほそ道」など、国語の授業で古典を学習したこの時期に、ぜひ読んでみましょう。

イラスト入りのもの、現代語に訳したもの、分かりやすい解説があるもの、マンガになっているものなど、いろいろな出版社の本があります。別の古典作品の本もたくさんありますので、借りて読んでみてください。古典の本棚の場所は、右図の通りです。



古典コーナーはここです。



出入口

## テーマ展示のお知らせ

文化の館の司書の方が、テーマ展示をしてくださっています。今回のテーマは、『温故知新 古典』。中学生の皆さんにぜひ読んでもらいたい古典作品など、19冊を展示しています。場所は図書室のカウンターの左側です。展示してある本も借りられますので、昼休みに図書室にいる担当の先生に言ってください。(パソコン処理はできないので、貸出表に氏名を記入してもらいます。)

- 「竹取物語」「今昔ものがたり」「よみがえる源氏物語絵巻」
- 「平安女子の楽しい!生活」「みんなの論語塾」
- 「ジュニアのための万葉集」「昔のことば絵事典」「ひらがないろは」
- 「宇治拾遺ものがたり」「東海道中膝栗毛」「近松門左衛門」
- 「まなり」「江戸の子どもちゃんまげのひみつ」「漢詩のえほん」
- 「絵で見る服とくらしの歴史」「故事と成語」「枕草子・徒然草」

など



## 朝読書で読んだ本の紹介



毎月末に朝読書で読んだ本の紹介文を書いています。図書委員会で各クラス2枚選んで、図書室前の掲示板に掲示してあります。図書室に入っている本には、「図書室にあります」のマークが貼ってあります。紹介文も、紹介されている本も、ぜひ読んでみてください。

## 新しく入った本の紹介



学研の雑学シリーズ 全9巻

「さんねんな偉人伝」

エジソン、野口英世、アインシュタインら、歴史を変え、時代を作った天才たち。しかし、彼らの素顔は、失敗を繰り返し、トンデモ行動のオンパレードの超変わり者だった。それでも、彼らが時代を超えて愛される理由とは?驚きながら楽しく読める、新しい伝記。

他に「泣けるいきもの図鑑」「ゆるゆる深海生物図鑑」など



図書館にまつわる奇妙な話『ビブリオ・ファンタジア』 全3巻



とある事情から、図書館の〈児童読書相談コーナー〉ではたらくことになった青年。そこを訪れる相談者は、なぜかその身に起きた不思議な話を彼に話すようになる……。夢を見ているような不思議な話、背筋がぞわっとする不気味な話、胸があたたまるやさしい話など、相談者の人生を映し出すさまざまな話が登場します。どこか切ない読後感が魅力のシリーズ。名手・斎藤洋がつむぐ、珠玉の短編集です。

「シンデレラのねずみ」「グレーテルの白い小鳥」「アリスのうさぎ」